

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年8月22日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年8月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【既設多核種除去設備(B)循環タンク攪拌機インバータ故障警報発生について】 当社運転員が、浄化運転停止中の既設多核種除去設備(B)において、「循環タンク攪拌機Bインバータ故障」警報が発生し、運転していた攪拌機が停止していることを確認。 現場確認の結果、循環タンク攪拌機(B)のインバータ盤内部の変圧器の絶縁樹脂らしきものが溶けていることが分かったが、火・煙はなく、火災は発生していない。 その後、速やかに代替変圧器と交換を行い、現在は循環待機運転※を復旧している。 このことにより、スラリー固化等の影響は出ていない。 また、既設多核種除去設備(A)、(C)等が運転可能であることから、浄化運転に影響はない。</p> <p>※循環待機運転:後段にある吸着塔点検等のために停止している多核種除去設備において、前処理設備のスラリーが固化しないよう、前処理設備だけで循環・攪拌を行う運転</p>	GIII	8月16日